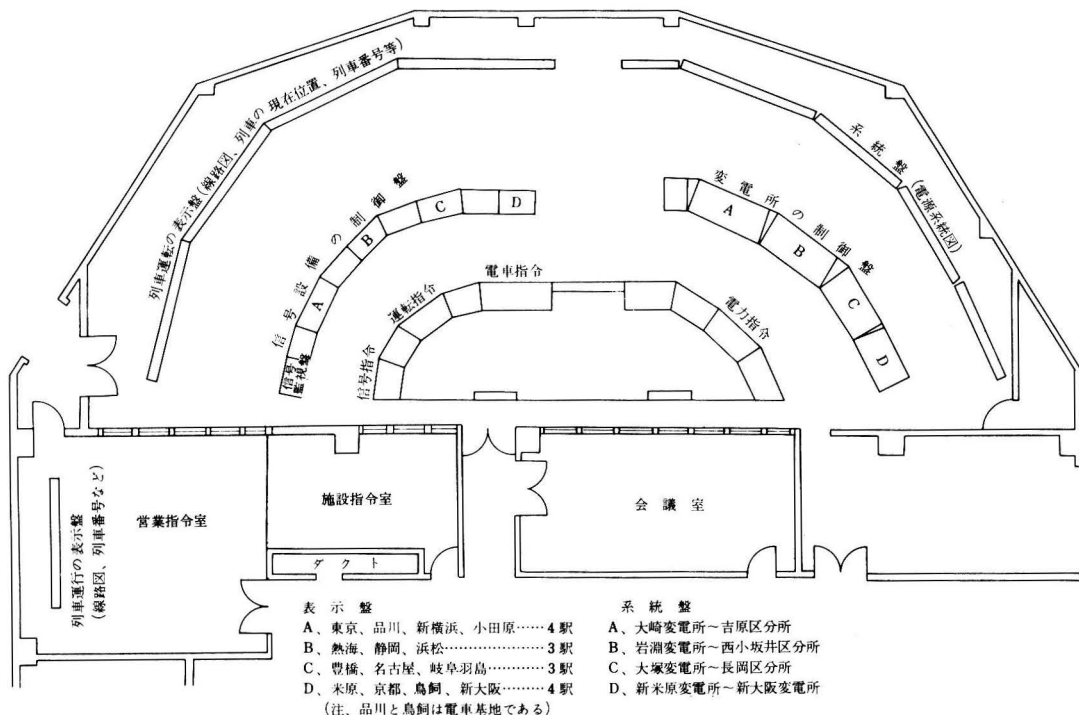


東京総合指令所平面図



すなわち、*列車集中表示盤の表示により全線の配線と進路の開通状態を確認し、列車番号、列車位置および列車の進行状況を監視し、*列車集中制御盤上の信号でこにより直接列車の進路を構成し、列車無線電話により運転士に対し運転に必要な事項を直接指令する。

指令員は常に列車を列車ダイヤどおりに運転させるため、日常の運転整理と輸送の波動に対応する運転手配、すなわち列車の運転休止、抑止、折返し、特発、運転順序の変更、着発線変更、待避箇所の変更、回復運転の指示および臨時列車の運転手配等を行なう。



写真-1 運転指令

また、全線の気象状況をはあくし、風・雨・雪・霧等の自然現象に対し列車の保安を確保するため速度制限、運転見合せ等の運転規制を行なう。

機器の故障または列車の運転を支障する事故発生の際は、列車運転の保安措置と旅客の輸送手配を講じ、関係箇所と連絡をとり復旧手配ならびに調査記録、報告等を行ない、必要に応じて工事列車・救援列車運転の手配を行なう。

夜間等列車の運転休止中は施設・電気関係指令と協力して保守作業の管理を行ない、特に作業開始の時期を指示し、終了後は運転開始のための支障の有無を確認する。

さらに、運転状況の記録・運転成績・輸送成績等を調査し運転計画に必要な資料を作成する。

運転指令は列車指令と電車指令に分かれ、上述の業務は主として列車指令が行ない、これに付随して行なわれる運転の作業、

ならびに車両運用の変更と車両機器の取扱い、および電車運転技術上の指導ならびに指示は電車指令が行なう。なお指令室には上記の設備のほか列車の運転状況を記録するダイヤ記録器と指令通話を終日録音する長時間録音装置がある。

2 営業指令(写真-2)

営業指令では一時的な列車の編成の運用を変更する場合、駅とか、*車掌所・列車食堂会社に連絡を行なったり、臨時旅客列車の運転や、運転休止や、運転時刻の変更があった場合等の連絡、接続客を誘導する場合、関係支社・局の旅客指令、駅、運転中の車掌への連絡、列車内で旅客により生じたトラブルの解決と、その手配等各種の輸送手配を行なう。

日常の運転中では、各列車の乗車人員を調べたり、団体旅客の集計、乗降人員による旅客運賃および料金の集計等将来の旅客輸送業務の基礎資料の作成を行なう。

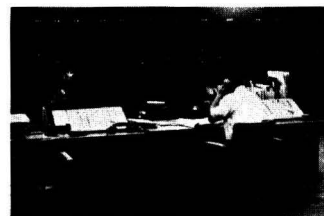


写真-2 営業指令

また、事故や災害が発生した場合には、現地の状況をはあくして列車の折返し、休止の手配と、それに伴う旅客の誘導案内の指示、長時間不通の場合には旅客に対して現在線・会社線への振替輸送、傷害事故・災害情報の伝達、旅客についての救護、長時間滞在する場合の供食の手配を行なう。

以上のような業務を行なうため、列車位置や列車番号を全線にわたって知っていることが不可欠の条件であって、運転指令で使用されている列車集中表示盤の縮小したものが設けられている。また、さきに述べた各種の手配を迅速に行なうために、